

令和7年7月7日
第1回群馬支部評議会

資料1-2

令和6年度 群馬支部の収支決算（暫定版）

支部別収支 全国との比較(暫定版)

1.収入

(百万円)

	保険料収入		その他収入			計
		一般分		債権回収 以外	債権回収	
R6 群馬	158,328	158,307	492	291	202	158,820
R6 全国計	10,648,967	10,647,587	33,789	19,171	14,708	10,682,846

2.支出

(百万円)

	医療給付費(国庫補助を除く)(調整後)				現金給付費等 (国庫補助等 を除く)	前期高齢者 納付金等 (国庫補助を除 く)	業務経費 (国庫補助を除 く)	一般管理費 (国庫負担を除 く)	その他支出	令和4年度の 収支差の精算	令和4年度の インセンティブ	計
	医療給付費 (国庫補助を除く)	年齢調整額	所得調整額									
R6 群馬	82,443	84,221	▲347	▲1,431	8,231	53,009	2,835	959	817	266	156	148,717
R6 全国計	5,679,966	5,679,966	-	-	543,002	3,497,060	187,056	63,275	53,909	-	-	10,024,267

3.収支差

(百万円)

	収支差計		
		全国平均分	地域差分
R6 群馬	10,103	9,983	120
R6 全国計	658,579	658,579	-

令和6年度の群馬支部の収支差計(全国平均分+地域差分)は、約**101**億円。そのうち、地域差分**1億2,000**万円が令和8年度の保険料率の算定において精算される。

群馬支部は地域差分がプラスのため、絶対値の額を収入に加算する。(保険料率が下がる)

※上記の保険料率換算は令和6年度の総報酬額の実績で除して算出したものであり、令和8年度の保険料率算定時には、令和8年度の総報酬額の見込値で除して算定するため、値が異なる場合があります。

2024(令和6)年度 群馬支部の収支

2024(令和6)年度の保険料率算定時と決算時の見込みを比較

(単位:百万円)

		見込み(R6料率算定時)	実績	見込みと実績の差額
収入	保険料収入	155,152	158,328	3,176
	その他収入	264	492	228
	計	155,416	158,820	3,404
支出	医療給付費(国庫補助を除く)(調整後)	81,928	82,443	515
	医療給付費(国庫補助を除く)	83,505	84,221	716
	年齢調整額	▲348	▲347	1
	所得調整額	▲1,229	▲1,431	▲202
	現金給付費等(国庫補助等を除く)	8,073	8,231	158
	前期高齢者納付金等(国庫補助を除く)	54,228	53,009	▲1,219
	業務経費(国庫補助を除く)	3,614	2,835	▲779
	一般管理費(国庫負担を除く)	1,290	959	▲331
	その他支出	1,103	817	▲286
	準備金積立て	4,757	0	▲4,757
	令和4年度の収支差の精算	266	266	0
	令和4年度のインセンティブ	156	156	0
	計	155,416	148,717	▲6,699
収支差内訳	全国平均分	0	9,983	9,983
	地域差分	0	120	120
	単年度収支差(全国平均分+地域差分)	0	10,103	10,103

※端数処理の関係で計算が整合しない場合がある。

支部別収支差について

都道府県保険料率は、2年前の医療費(実績)や総報酬額をもとに収支を見込んで算出している。医療費等の料率算定時の見込みとの乖離(収支差)が、2年後の都道府県単位保険料率の算定の際に清算される。

令和6年度 保険料算定時の見込み

- ・令和6年度の都道府県単位保険料率を算定する際に使用
- ・令和4年度の都道府県別の医療費(実績)や総報酬額をもとに収支を見込んだもの

令和6年度 実績

- ・令和6年度の都道府県別の医療費(実績)や総報酬額の実績を用いて算出

見込みと実績の乖離 = 収支差 → 2年後の令和8年度保険料率で清算

収支差	内容
全国平均分	全国計の剰余金を総報酬案分し、各支部に振り分けたもの
地域差分	令和6年度の実績が保険料率算定時の見込みから乖離した影響等 → 令和8年度の都道府県単位保険料率の算定の際に清算される

群馬支部収支差(地域差分)の保険料率換算について(参考値)

令和6年度の総報酬額の実績に基づき、収支差(地域差分)を保険料率に換算したものは以下のとおり(参考値)

支部別収支差 (地域差分) 【a】	総報酬額 (令和6年度実績) 【b】	保険料率換算 【a】/【b】*100
120百万円	1,613,730百万円	▲0.01%
(R5参考)▲97百万円	1,574,870百万円	0.01%

注:令和8年度都道府県単位保険料率算定の際の精算に係る保険料率は、令和6年度の支部の収支差(地域差分)を令和8年度の総報酬額の見込額で除したものになるため、表中の保険料率換算(収支差(地域差分)を令和6年度の総報酬額の実績で除したもの)とは異なる。

収支差(地域差分)	料率算定時の見込みとの乖離	令和8年度の清算
マイナス(-)	見込みより医療費(加入者1人当たり医療給付費)が多く使われた	マイナスをとったものを支出に加算(料率が上がる方向)
ゼロ(±)	見込みどおり	清算なし
プラス(+)	見込み医療費(加入者1人当たり医療給付費)が使われなかった	収入に加算(料率が下がる方向)